

教育行政方針

平成25年度

学びあい 人がつながり
一人ひとりが輝く 富士見の教育

問合せ／教育政策課 ☎ 611



市教育委員会は、本市が目指す教育の基本的な方針と施策を明らかにした「富士見市教育振興基本計画」を策定しました。「学びあい 人がつながり 一人ひとりが輝く 富士見の教育」を基本理念として、教育が目指す市民像を掲げ、学校、家庭、地域の3つの領域が各々の役割を担い、相互に関係を深めながら一体となった教育を推進します。本計画のスタートの年となる平成25年度の教育行政方針について、計画の3つの柱に沿って、概要をお知らせします。

教育行政方針の全文は、市役所本庁舎1階市政情報コーナー、市立図書館または市ホームページからご覧になれます。

学びあい、高めあい、夢と希望をはぐくむ教育の推進

児童生徒一人ひとりに応じたきめ細やかな指導による学力の育成

- 確かな学力の定着と一人ひとりに寄り添った指導を充実するため、小学校の基礎学力定着支援員を継続します。また、新たに中学校へ学習支援員を配置します。
- 障がいのある児童生徒や発達障がいなど特別な教育的支援を必要とする児童生徒への指導・支援を充実するため、南畑小学校と西中学校に特別支援学級を新設するほか、すこやか支援員を増員します。

人との交流や感動体験を通じた豊かな心の育成



- 昨年のオリンピック・パラリンピックで活躍された、市内在住の小原日登美さんと高橋秀克さんを題材にした独自の道徳教材を各学校で活用し、豊かな心をはぐくむ教育を展開します。
- いじめの予防、早期発見と対応のため、きめ細かな相談活動を実施します。また、いじめや不登校などで悩んでいる児童生徒や保護者の相談に対応するため、教育相談室の電話相談を土曜日も行います。
- 読書活動を推進するため、学校図書館の蔵書を充実します。

自らの健康・安全を守る資質・能力と健やかな体の育成

- 水谷東小学校と水谷中学校が連携し、家庭・地域ぐるみで昨年度から取り組んでいる防災教育を平成25年度も継続し、自己の安全と命を守るため、主体的に判断し行動できる児童生徒の育成を目指します。
- 児童生徒の体力が低下傾向にある中で、特に課題となっている投力を向上するための指導を充実します。



地域の教育力を生かし教育効果を高める学校教育の推進

- 家庭や地域の教育力を生かした特色ある学校づくりや開かれた学校づくりを進めるため、学校運営支援者協議会の設置モデル校（関沢小学校、勝瀬小学校）を参考に、平成25年度から市内全校に広がります。
- 給食調理の衛生管理と調理作業の効率化のため、真空冷却機2台を更新します。また、献立表の編集・作成を円滑に行うため学校給食システムを更新します。
- 水谷小学校、針ヶ谷小学校、富士見特別支援学校の大規模改造工事、トイレの洋式化改修工事などを計画的に進めます。
- 小中学校の普通教室にエアコンを設置します。またエアコンを活用し、夏休みの補習授業の実施や、小学校2校と全中学校6校で試行的に2学期の開始を早めます。
- 全小学校と中学校の一部にガス燃料方式のエアコンを整備するとともに、燃料貯蔵用のガスバルクタンクを設置し、災害時の避難所機能を強化します。

学びあう地域社会をめざす 教育の推進

家庭・地域の教育力の向上

●子育てする親の学びや育ちを応援する家庭教育の機会を充実します。そのため、PTA、学校・地域で活躍する



子育て支援関係者、福祉・保健の専門機関などとの連携を進めます。

●全小学校区に設置された地域子ども教室は、公民館・交流センターの支援のもと、学校や学校応援団との連携により充実します。

生涯にわたる学習機会の提供と 学びのネットワークの推進

●あらゆる世代の市民が主体的に学習・活動できるよう生涯学習情報の提供を充実します。

●子どもたちの知的好奇心をはぐくみ、多様な学びの機会の提供を目的に昨年度開校した「子ども大学ふじみ」は、近隣の大学やNPO、青少年団体などの実行委員会による運営を継続し、平成25年度も充実に向け支援します。



●市制40周年記念事業として実施した「郷土富士見検定」は、NPO 法人富士見市民大学との協働により平成25年度も継続します。

学びあう地域社会を創る活動の推進

●地域の特色を生かしたまちづくり活動を支援します。また、地域の課題や多様な現代的課題について学習する機会を市民とともにつくります。

●南畑公民館でエレベーター設置工事、耐震補強工事、空調設備改修工事を実施します。

●水谷東公民館でエレベーター設置工事、耐震補強工事、多目的ホール拡張工事を実施します。

組織の総合力を生かした 教育の推進

●多様な教育課題の解決に向けて、教育委員会内はもとより市長部局との連携を強め、行政組織の総合力を生かした教育行政を推進します。

暮らしとまちづくりに役立つ読書活動の推進

●平成25年度からスタートする第2次富士見市子ども読書活動推進計画に基づき、子どもの可能性と生きる力をはぐくむ読書活動を推進します。また、「子ども読書月間」をつくり、子どもたちが読書に親しむ機会を充実します。



●中央図書館内視聴覚ホールの投影・空調設備を改修します。

郷土遺産の継承と文化芸術の振興

●市内に所在する歴史文化資源を把握するため「文化財総合目録」を作成し、文化財の保存・活用を進めます。

●水子貝塚公園の15号復原住居の改修工事や樹木剪定を行い、維持管理を進めます。



●難波田城公園の城跡ゾーン追手門と板塀などを塗装します。

●フィルムコミッションと連携したPRを進めます。

●小中学校と連携した総合的学習や、市外の小中学校の利用促進、大学と連携した研究、講座に取り組みます。

●市民相互の文化交流を図る市民文化祭50周年を記念し、市民との協働による多彩な取組みを進めます。

誰もが親しめる生涯スポーツの推進

●「富士見市スポーツ推進計画」の策定に向けて検討を進めます。

●「夏季巡回ラジオ体操・みんなの体操会」のNHK公開放送会場に選定されたことを契機に、市民への普及に取り組みます。

●生涯スポーツを推進するため、市民総合体育館の自主事業「スポーツカレッジ」を継続します。また、障がい者を対象とするスポーツ教室を開催します。

●日本ハンドボールリーグなど大規模な大会やイベントの誘致、開催に努めます。

●市民総合体育館メインアリーナ照明交換、幼児室床面を改修します。

●ガーデンビーチ床面の張替を行います。

●教育委員会会議の運営充実に向け、教育委員と教育関係者との情報共有や教育に関する諸課題についての研究協議、現地視察など、教育委員協議会の充実に取り組みます。

●学校教育と社会教育の連携を強化するため、情報交換、課題の共有化など横断的な取組みを進めます。